

(敷金・保証金返還)

請求の趣旨【前記記載のとおり】

- 1 被告 は、原告 に対し、 次の金額を支払え。
- (1) 金 50,000 円
- (2) (1)の金額【のうち金 _____ 円】に対する【令和元 年 10月 1日
本訴状送達の日翌日】から支払済みまで年 ● パーセントの割合による金員
- 2 訴訟費用は被告 の負担とする。
- との判決【及び仮執行宣言】を求める。

請求の原因（紛争の要点）

- 1 原告 は、被告 と平成29年 9月 1日締結した賃貸借契約に際し、【敷金 保証金】として、金 160,000 円を被告 に交付し、次の物件の引渡しを受けた。
- 物件 所在 東京都 北区 滝野川△丁目△番△号
名称 コーポ滝野川△号室
- 2 原告 は、被告 に対し、本件賃貸借契約終了により、令和元 年 8月 31日に、上記物件を明け渡した。【原告 が【敷金 保証金】から控除されるのを争わない額は、
【未払賃料 80,000 円
原状回復費用 30,000 円】、（合計 110,000円）である。】
 _____ 円
- 3 【敷金】の返還期限は、【【契約 催告】により令和元 年 9月 30日
本訴状送達による催告により、訴状送達日】
となるが、これまでに返還を受けた金額は【ない _____ 年 _____ 月 _____ 日に
_____ 円である】。
- 【また、過払いの賃料（管理費込、以下同じ） _____ 円が生じている。
賃料は、月額 _____ 円で、翌月分を当月 _____ 日限りで支払っていたため、
退去時の _____ 年 _____ 月分に過払いが生じたものである。】
- 4 よって、原告 は、被告 に対し、 50,000 円【及び遅延損害金】の支払を求める。